

2013 年 4 月 10 日

各 位

J X 日鉱日石金属株式会社

インテル コーポレーションから「プリファード・クオリティー・サプライヤー (PQS) 賞」を受賞

J X 日鉱日石金属株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目 社長：足立吉正、以下「J X 金属」）は本日、インテル コーポレーションからプリファード・クオリティー・サプライヤー (PQS) 賞を受賞しました。2012 年度は 17 社が PQS 賞を受賞しています。J X 金属はインテルの成功に欠かせない PVD 成膜プロセス用スパッタリングターゲットを供給し、多大な貢献をしたことで今回の受賞となりました。

J X 金属 常務執行役員 電材加工事業本部長 澤村一郎は、「2012 年の PQS 賞をいただき、光栄です。当社は過去 9 年間、4 度の SCQI と 4 度の PQS を受賞しました。長期にわたる受賞は、当社が優れたサプライヤーである証です。全世界のインテルをサポートするパートナーとして、2013 年度は再度 SCQI に返り咲けるよう、全社一丸となって努力することをお約束します。世界の全従業員を代表し、今回の受賞に対し深く感謝します」と述べています。

インテル コーポレーション 技術製造統括本部 副社長 兼 ファブ資材部長 ティム・ヘンドリーは、「J X 金属には、技術開発への確かな目と、強固なサプライチェーンがあります。同社は 2012 年、インテルと緊密に連携して BCP を改善し、インテルの各工場に高品質なサポートを提供しました。PQS 賞を進呈することになり、喜ばしく思います」と述べています。

PQS 賞はインテルのサプライヤー・コンテニューアス・クオリティー・インクルーブメント・プログラムの一環として、供給企業に継続的かつ卓越した改善を奨励するために設けられた賞です。PQS 賞の受賞には、コスト、品質、供給体制、技術力、および環境・社会・ガバナンスプログラムの目標に対して 80% 以上のスコアを獲得することが条件とされています。また、供給企業は厳しい改善計画に対して 80% 以上のスコアを獲得し、安定した品質およびビジネスシステムを実践することが求められます。SCQI プログラムの詳細については <http://intel.com/go/quality> をご覧ください。

PQS 受賞企業への授賞式は、米国カリフォルニア州サンノゼにて開催されました。また、インテルのウェブサイト <http://www.intel.com/> で、受賞企業名を掲載しています。

J X 日鉱日石金属について

J X 金属は、銅を中心とした非鉄金属分野で、資源開発から、製錬、環境リサイクル、電材加工まで一貫した事業を展開し、貴重な金属資源の安定供給と有効活用を通じて、持続可能な経済・社会の発展に貢献しています。電材加工事業では、市場ニーズに合致した高品質・高機能の製品をタイムリーに開発し供給することで、高い世界シェアを有しています。

*インテル、Intel、Intel ロゴは、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。その他の社名、製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。